



## 企業と政治

黒田インターナショナル

黒田 毅

企業は自己活動基盤を国家と貿易システム、経済システムにおいて要求する。これは経済活動がこれらを基盤として与えられるためである。

これらは企業における政治参加の要求であり、自己活動を保護するために、自らの選択と行動を求められる。

これらはグローバル経済システムにおいても国家という自己基盤をその平和と活動の保護において要求されるのである。

これらはグローバル企業においても等しいのである。経済システムと自由貿易システムは、その規格において、明確なコントロールを有することを基盤とする。

これら規格の独占は、市場のコントロールを有するのである。これらへの参加を隷属化することにおいて求められるのである。

これらは自由市場を経済システム、貿易システムにおける一つの真実である。

また政治における資本的な基盤は、経済活動と緊密な関係を有する。

これらはカルテルを有し、背後における経済システムの支配を有するのである。

これらは今後、システムの所有という新しい現実に対する。これらは自由主義陣営が、自らの利益を求め、世界システムの支配を完全に行うことを予測される。